



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
住 所 東京都港区虎ノ門三丁目 4 番 8 号
代表者 代表取締役社長 石坂 信也
(コード 3319 東証第一部)
問合せ 最高財務責任者 酒井 敦史
(TEL 03-5408-3188)

通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 7 月 23 日に公表した平成 27 年 12 月期の通期連結業績予想及び平成 27 年 8 月 17 日に公表した配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第 3 四半期累計期間の連結業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 7 月 23 日に公表した平成 27 年 12 月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 27 年 7 月 23 日発表)	百万円 17,600	百万円 700	百万円 660	百万円 310	円 銭 20.27
今回修正予想 (B)	17,800	800	770	400	24.92
増減額 (B-A)	200	100	110	90	-
増減率 (%)	1.1	14.3	16.7	29.0	-
(参考) 前年実績 平成 26 年 12 月期	16,030	443	437	180	12.16

(2) 修正の理由

当社グループでは、当期の基本方針「原点回帰 ゴルフの裾野拡大、気軽にゴルフを楽しめる環境づくり」を実現すべく、当社グループの強みであるお客様データの分析力を活用し、お客様の需要に合った利便性と付加価値の高いサービス提供を目指してビッグデータと最新のテクノロジーを駆使したマーケティングを行ってまいりました。また、特に普及の進むスマートフォン向けサービスの拡充に注力し、ユーザーの利便性を高めるためのサービス強化等に取り組んでまいりました。この結果、PCに加え、モバイル端末を経由した当社グループWEBサイトへの来訪者数が増加したことが売上の拡大につながり、平成 27 年 12 月期第 3 四半期連結業績は、平成 27 年 11 月 6 日に公表のとおり第 3 四半期として過去最高の売上高を記録しました。また、第 2 四半期に続いて徹底した商材・コスト管理により収益性の向上がはかれ、大幅増益となりました。第 4 四半期の見通しは楽観出来る状況にはないものの、平成 25 年 5 月 10 日に公表した「中期経営計画 2013 年～2015 年」の最終年度となる当期、営業利益 8 億円以上

という中期経営目標を達成する見込みとなりました。これを踏まえ、平成 27 年 7 月 23 日に公表しておりました平成 27 年 12 月期の通期連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を上記のとおり修正するものです。

なお、平成 27 年 8 月 17 日開催の当社取締役会において決議しました新株式発行、自己株式の処分及び株式の売出しに伴い、当社は法人税法上の特定同族会社でなくなる予定であることから、特定同族会社の内部留保金に対して課税される留保金課税の適用対象外となる予定です。これにより、平成 27 年 12 月期の法人税等の負担が減少することから、当期純利益につきまして上記のとおり修正するものです。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成 27 年 8 月 17 日発表)	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 4.00	円 銭 4.00
今回修正予想	-	-	-	5.00	5.00
当期実績	-	0.00	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 12 月期)	-	0.00	-	2.50	2.50

(2) 修正の理由

当社は、業績の状況及び内部留保のバランスに配慮しながら、株主の皆様への利益還元を積極的に実施するという配当政策を掲げ、1 株当たり 4 円の配当を見込んでおりましたが、業績が当初予想を上回る見通しとなったことから、1 円増配し、5 円に修正するものです。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上